

小さな火から大きな火へ

丸手 かれん

みなさん、火災がどういう原因から起こると
思いますか？

私は、タバコの灰を捨て、灰火、マッチ、
ライターなどと考えました。

火というのは、燃え広がるのがはやく、消
火も困難です。

いろいろな不注意から小さな火が、家を燃や
してしまふ事はとても多いです。

タバコの灰を消さずに道端に捨てるとい
うのは、

「今、僕は火を灯けています。」
と言っているのと同じです。

火災というのは、いろいろな悲しみを残し
て消えます。

例えば、家が亡くなつたとか大切な物が全部
燃えてしまつたなど。

不注意だけでこんな事になります。

火がつかないか？ たら、家族は無事で、大切な

物は燃えずにすんでしよう。

負何いていないだけで、あなたも、そしてあなたの家族、あなたの友達が犯人がもしれません。

簡単な注意をするだけで、一件や二件減るかもしれません。

その事を十分に理解したうえで、火を扱かっていただけだと思ひました。

小さな火から大きな炎その事はだれもが知っていると思ひます。

あなたの周りに、タバコのパイ捨てをする人、花火の仕方が悪い人そういう人がいたら注意をし、その火を消してあげましょう。

思われぬ所から、火災は起きました。

自頃の生活にも不注意がないかあなた自身で確認して下さい。

見つけた場合は、正しい行動をとり火災がおきないように命を大切にしましょう。

他人事とは考えず、あなた自身の手で火災を止めましょう。

「小ナな火から大ナな炎」
は、あなをたも守る合言葉です。